

千葉さん

今後は、高齢化で地域の担い手が減るので、震災を機に本領を発揮した女性組織の力を活かしながら、男女が協力して地域を支えられるよう支援します。また、企業に対して、男女共同参画やワークライフバランスに関する出前研修を行っていきます。

奥瀬さん

私が、息子と二人暮らしでも、仕事や資格取得の勉強を継続することができたのは、地域の方が子育てを助けてくれたからです。いわきで格好良く働く女性が増え、その姿を見ながら地域に育てられた子どもたちが、県外へ進学しても卒業後は地域に戻って起業するという流れができるよう起業家育成に力点を置き、その実現を図ることを目指していきます。

前田さん

私が駐在していたドイツでは、女性の社会進出こそが国力の向上につながるという考え方のもと、官民ともに女性比率の目標を定めて計画的に推進しています。今後は、女性の採用とリーダーの育成、両立支援施策をさらに強化して取り組みます。また、行政と連携して、いわきを男女共同参画先進地に変えていきたいと思います。

【最後に】

清水市長

やはり女性目線で考える市役所にしなくてはいけないので、いわき市初の女性部長が早期に誕生できるよう頑張ります。私が受ける表敬訪問も女子学生が多く、確実に教育においても社会への女性参画に関する意識改革がみられます。今回のようなディスカッションを通じて自分なりに考え、そして市でも改革していきたいと思います。

あそびばスタンプラリー



お父さん・お母さんが講演会に参加している間、子どもたちは「あそびば」をまわり楽しく過ごしました。

